

Afternoon Concert

アフタヌーンコンサート

Vol.2

アーティストバンクオーディション2023管楽器部門において合格したレジデンスアーティスト\*12組による共演です。



白井 奈緒美

屋敷 華

山本 葵

小山 和

日時

7月23日(火) 開演14:00  
(開場13:30)

場所 テアトルフォンテ ホール

チケット 1,000円(全席指定) チケット発売日 6月24日(月)10:00より

※発売初日に限り、LINEチケット、窓口は10:00から、電話予約は14:00から  
※予定販売枚数終了の場合、当日券はありません ※未就学児の入場はできません

出演者インタビュー

サクソフォンとピアノのデュオ“Sプロジェクト”とフルートとピアノのデュオ“山本葵、小山和”さんにお話を伺いました。

Q1 音楽を始めたきっかけは？

白井)4歳の時に母に連れられピアノ教室に、サクスは12歳の時に近所のお姉さんが持っていて、ケースを開けた瞬間に目に飛び込んできたキラキラに憧れてはじめました。  
屋敷)セーラムーンの主題歌が弾きたくてピアノを始めました。世代ですね笑。  
山本)母がピアノの先生なので、小さい頃にピアノを始めたのがきっかけです。小学校で音楽の先生が授業でフルートを吹いてくださりその魅力に惹かれフルートを始めました。  
小山)小学校の時に周りにピアノをやっている子が多かったため、そこに憧れて始めたのがきっかけです。

Q2 それぞれの楽器の魅力を教えてください。

白井)サクスはクラシックからアニソン、J-POP、ジャズ、フュージョンと様々な音楽が奏でられ、吹奏楽部では花形でソロが多いところが魅力です。  
屋敷)ピアノは1人でオーケストラの音域を全てカバー出来るポテンシャルと多彩な音色が魅力です。  
山本)フルートは、自分の息がそのまま音となるので自分の歌心や感情がダイレクトに楽器に伝わります。清楚にも粗野にもなれる役者のような音色の多彩さが魅力です。  
小山)ピアノはとにかく音域が広く、それによって多彩な変化を作れるのが唯一無二の魅力だと考えています。ピアノらしさを追求するのか、オーケストラのような壮大さを引き出すのか、可能性が無限というところに今も惹かれます。

Q3 普段はどんな活動をされていますか？

白井)音楽の先生をしながら生徒や地域の方々に生演奏を届けています。  
屋敷)毎週コンサートをしなが、毎日イベントやホテルでジャズやクラシック等様々なジャンルの演奏をしています。  
山本)藝大フィルハーモニア管弦楽団にフルート奏者として所属しています。他にも国内のプロオーケストラに客演しているためオーケストラで演奏することが多いです。  
小山)普段は国立音楽大学でソルフェージュの講師を、また附属小学校の方でピアノとソルフェージュの講師をしています。また伴奏ピアニストとして、歌の方や器楽の方と共演する事も多いです。

Q4 7月23日のコンサートはどんな内容ですか？

Sプロジェクト)クラシックとジャズがミックスされた作風のガーシュイン作の「ラプソディー・イン・ブルー」やしっとり大人の魅力を感じる真島俊夫作「シーガル」とサクスとピアノの魅力がたっぷり伝わる楽しい曲を集めました！  
山本・小山)フルートとピアノでフランスの作曲家の名曲を中心に、優雅なアフタヌーンのひとつをお届けします。聴き覚えのある曲から、初めて出会う曲まで色とりどりなプログラムをお楽しみください。

Q5 音楽活動を通して届けていきたいものはなんですか？

Sプロジェクト)「楽しいっ！」や「ワクワク！ドキドキ！」を届けていきたいです。みなさまの人生のお供になりたいです。  
山本・小山)音楽があることで自分の世界が大きく広がり、人生の彩りが豊かになることを、コンサートという一期一会の空間で共に感じていただけたら幸いです。

\*1 レジデンスアーティストとは、レジデンスアーティスト(認定登録アーティスト)として次世代を担うアーティストを発掘し、テアトルフォンテ主催事業への出演や泉区内各地へ外出き、地域全体の音楽活動の活性化と一緒に目指すアーティストです。

Musical workshop  
ミュージカルワークショップ

中学生・高校生・大学生を対象にした連続講座のワークショップ。ミュージカル「コーラスライン」のワンシーンを体験します。  
最終日はホールで発表会♪ 歌うのが好き、踊るのが好き、初心者大歓迎です！

日時

8月5日(月)~8日(木)  
4日間連続(講座 9:00~17:00)

場所 テアトルフォンテ ホール、リハーサル室

対象 中学生、高校生、大学生(専門学生)

参加費 2,000円(初回にお支払い)

申込期間 6月15日(土)~7月15日(月)

申込方法 来館、電話、申込フォームより

※申込初日に限り、来館・電話は10:00より受け付けます

定員30名  
応募多数の場合  
抽選

講師インタビュー 講師の羽根渕 章洋氏、杉浦 京子氏からお話を伺いました。

Q1 今年で3回目を迎える「ミュージカルワークショップ」ですが、どのような内容になりますか？

今回は、コーラスダンサーのオーディション風景をミュージカルにした「コーラスライン」に挑戦いたします。今回の(シーンの)流れとしては、お芝居から始まり、歌、ダンスと繋がっていきます。好きでやっている事でなくても、常に仕事があるわけではなく、行き詰ってやめていく仲間が多い中で「それでも頑張っているんだ」という気持ちをぶつけあいながら芝居が進み、「愛した日々には悔いはない」というナンバーをみんなで歌い上げます。「悔やまない」♪「選んだ道がどんなに辛く、この日々が報われず過ぎ去ろうと」♪「泣かないわ、好きだからこそ、すべてを捨てて生きた日々には悔いはない」〜♪そして、みんなの心が一つになりワン(One)というラインダンスにつながっていきます。一人一人個性がありそれぞれに素晴らしいんだという(個々人)のワン、からその一人一人のワンが一つになってさらに大きく素敵な大きなワンとなる。そんなメッセージを持ったワンをみんなで踊りたいと思います。

Q2 歌って踊ってセリフもあるのは難しいかと思いますが、初心者でも参加できますか？

確かに4日間で、台詞、歌、ダンスとやらなければいけない事は多いとは思いますがご自分の出来る範囲内でやって頂ければいいと思いますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

Q3 最後にメッセージをお願いします。

4日間という短い期間ではありますが夏休みの素敵な思い出になればと思いますので、是非楽しい思い出と一緒に作りましょう！皆様のご参加をお待ちしています。



元劇団四季 羽根渕 章洋



元劇団四季 杉浦 京子

当館専用駐車場はありません。  
公共交通機関をご利用ください。